

農地法第5条第4項の規定による協議書

年 月 日

和歌山県知事 様
 農業委員会会長又は町村長 様

協議者名

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定（移転）したいので、農地法第5条第4項の規定により協議します。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所				職業				
	譲受人		都道	郡	町	番地					
			府県	市	村						
譲渡人		都道	郡	町	番地						
			府県	市	村						
2 協議をしようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積	利用状況	10a当たり普通収獲高	所有権以外の使用収益権が設定されている場合		市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	
			登記簿	現況				権利の種類	権利者の氏名又は名称		
	郡市	町村			m ²						
	計		m ² (田)	m ² (畑)	m ² (採草放牧地)	m ²					
3 転用計画	(1) 転用の目的		(2) 権利を設定し又は移転しようとする理由の詳細								
	(3) 施設の利用期間		年 月 日から 年間								
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期(着工年月日から年月日まで)				第2期	合計			
			名称	棟数	建築面積	所要面積			棟数	建築面積	所要面積
		土地造成				m ²				m ²	
		建築物				m ²				m ²	
		小計									
工作物											
小計											
計											
4 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別			権利の設定・移転の時期		権利の存続期間		その他		
		設定	移転								
5 予算措置等の状況											
6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要											
7 その他参考となるべき事項											

(記載要領)

1. 譲渡人が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載する。
2. 譲渡人が2人以上である場合には、協議書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとする。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとする。
3. 「利用状況」欄には、田にあっては二毛作又は一毛作の別、畑にあっては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草畑又はその他の別、採草放牧地にあっては主な草名又は家畜の種類を記載する。
4. 「10a当たり普通収獲高」欄には、採草放牧地にあっては採草量又は家畜の頭数を記載する。
5. 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載する。
6. 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載する。

(別紙1) 協議書の1の欄 当事者の住所等

当事者の別	氏 名	住 所	職 業
譲 受 人			
譲 渡 人			

(別紙2) 協議書の2の欄 協議をしようとする土地の所在等

譲渡人の氏名	所 在	地 番	地 目		面 積	利用 状況	10a当たり 普通収穫高	利用状況	耕作者の 氏名
			登記簿	現 況					
					m ²				
計 筆			m ² (田	m ² 、畑		m ² 、採草放牧地			m ²)

(記載要領) 本表は、(別紙1)の譲渡人の順に名寄せして記載する。